

## インフラマネジメントにおける3次元化技術の融合

福井コンピュータ株式会社は、インフラ情報マネジメントプログラム共同研究部門において、点検記録や施工後の納品データ、AI診断技術等から得られる情報をもとに補修等に必要情報の整理や図面生成に関する技術の実現を目指し、自社で培った3次元化技術も活用して、実効的なメンテナンスサイクルの確立に向け、新しいインフラメンテナンスサイクルシステムの構築に取り組んでいます。



## 橋梁維持管理を効率よく運用していくための管理支援

### 点検計画

管理橋梁の点検計画

5年に1度の定期点検を基準に橋梁の点検計画を管理。点検実施年、点検予定年と概算点検費を管理し、補修計画にも活用します。

### 点検診断

橋梁毎の諸元・点検・診断情報の蓄積

諸元情報はもちろん、点検調書で重要な総合点検結果の損傷情報をデータベースに蓄積。点検時の損傷情報をすぐに確認でき、蓄積した損傷情報は補修計画に活用します。



データベース

橋梁諸元

点検診断情報

概算補修費

蓄積

実効性のある補修計画の策定支援

### 補修計画

管理橋梁の橋齢や部材の重要度を考慮した橋梁の優先順位と補修設計で蓄積した橋梁の概算補修費をもとに橋梁の補修予定年をシミュレートし、補修計画の策定を支援します。



ストレージ

調書

図面

### 補修設計

設計工事費の管理及び簡易補修図作成支援

点検時簡易補修、概数発注工事、詳細設計付工事の補修設計工事費の管理に加え、補修設計データや撮影写真、損傷図を活用して簡易補修図の作成を支援します。

お問合せ先

福井コンピュータ株式会社 建設インフラ事業部

TEL : 0776-67-8860

E-mail : fc\_infra\_info@fcgr.jp

HP : <http://www.fukuicompu.co.jp/>